

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME 症状 様

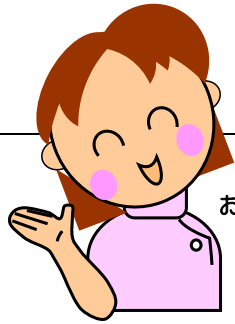
@PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 号室

担当医師： @USERNAME 印

担当看護師： 担当薬剤師：

担当栄養士： 作成日： @SYSDATE

その他担当者名：

月日	／	／	／				
経過	化学療法前日 	化学療法当日	 2日目				
目標	治療の準備ができる	安心して化学療法が受けられる	退院できる				
検査	採血があります (外来または治療当日に行う場合もあります)						
注射	特に予定はありません 前の日に点滴をとっておくことがあります	治療のため点滴を挿入し、終了後状態をみて抜針します 輸液 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">吐き気止め 30分</td> <td style="width: 25%;">パクリタキセル 3時間</td> <td style="width: 25%;">カルボプラチン 2時間</td> <td style="width: 25%;">補液 15分</td> </tr> </table>	吐き気止め 30分	パクリタキセル 3時間	カルボプラチン 2時間	補液 15分	 特に予定はありません
吐き気止め 30分	パクリタキセル 3時間	カルボプラチン 2時間	補液 15分				
観察	体温、脈、血圧を測定します	体温、脈、血圧測定をします（心電図モニターをつけることがあります） 抗癌剤開始後、5～10分程度、アレルギー症状がないかを観察します 点滴の針が入っているところが痛んだり、腫れてきたりしたらすぐに看護師を呼んでください 気分不快や呼吸困難、掻痒感などの症状がある時は、すぐに看護師を呼んで下さい	気分が悪い時は声をかけてください 				
内服	内服しているお薬があれば、普段通り内服してください	普段のお薬に追加で パクリタキセル投与の約30分前に抗アレルギー薬（レスタミン5錠）と 吐き気止めの薬（アプレピタントカプセル125mg）を内服します	2、3日目からは朝食後に吐き気止め（アプレピタントカプセル80mg）を内服します				
食事		特に食事の制限はありません 嘔気予防のため腹8分目に抑えておくとも良いです 病院の食事内容を変えることもできます ご希望の方は看護師に相談してください 					
行動	シャワー浴が可能です	点滴が入っているときは… 点滴の管を引っ張ったり、身体の下敷きにならないように注意しましょう 気分が悪いときは一人で行動せず、看護師を呼んでください パクリタキセルはアルコールの成分を多く含みます 歩行時にふらつきなどの症状がでた際には看護師を呼んで下さい	 お大事に！				
説明	看護師から以下の説明があります ・入院生活について ・治療中、治療後の注意事項 医師や薬剤師から化学療法の方法や副作用について説明があります		退院後の生活について説明があります 外来化学療法を受ける方は、外来化学療法室の説明があります 退院時には、 ☐ 退院証明書 ☐ 次回予約票 ☐ 退院処方（必要時） を受け取ったことを確認してください				

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.) 承認月日 (令和 年 月 日)

特別な栄養管理の必要性	有	無
-------------	---	---

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名： 続柄：

婦人科外来 024-547-1226
みらい棟4階東病棟
024-547-1629

